

まずは **おたっしゃ本舗** へご相談を！

(地域包括支援センターの愛称)

認知症のこと(全般)や 家族・介護する人の相談	おたっしゃ本舗 小城 (三日月町)	0952-37-6108
	おたっしゃ本舗 小城北 (小城町)	0952-73-2172
	おたっしゃ本舗 小城南 (牛津町・芦刈町)	0952-66-6376
	佐賀県認知症コールセンター	0952-37-8545
	公益社団法人 認知症の人と家族の会佐賀県支部	090-2717-9955
	佐賀県若年性認知症支援センター	0952-37-8545

※1 成年後見制度や 権利擁護に関する相談	公益社団法人佐賀県社会福祉士会	0952-36-5833
	成年後見センターリーガルサポート佐賀支部	0952-29-0626
	法テラス佐賀	0570-078-361
	小城市成年後見サポートセンター	0952-73-2700

※1 成年後見制度とは…認知機能の低下や精神疾患などにより物事の判断が難しい時に支援者(成年後見人など)を選び、本人の権利や財産を守る制度です。

こんな時に  
ご利用  
ください

- ・購入や契約について以前は一人で理解できていたが、難しくなった時。
- ・施設入所のため、土地や建物を売却したいが、本人の理解力が低下している時。
- ・家族が、本人の財産を使い込んでいる時。
- ・今は自分で財産管理などができているが、今後の財産管理などが不安な時。

※2 消費者被害に 関する相談	小城市消費生活センター(小城市役所西館1階)	0952-72-5667
	佐賀県消費生活センター	0952-24-0999

※2 消費者被害とは…消費者に不利な契約を結ばせ金銭的・精神的に損害を与えること。

こんな時に  
ご利用  
ください

- ・訪問販売が来て、繰り返し高額な請求をされた、もしくはすでに支払いをしている時。
- ・自動音声の電話がかかってきて、高額な未納料金を請求された時。
- ・悪質訪問買取「どんなものも買い取ります」と言われた、もしくは訪問買取された時。
- ・1回限りのつもりでお試し価格の商品を購入したら、2回目以降は高額になる定期購入が条件となっていた時。
- ・サイトでブランド品を注文したのに、偽物の粗悪品が届いた時。

運転に不安を感じた際や 免許返納の相談	佐賀県運転免許センター	0952-98-2220
	小城警察署	0952-73-2281



いつまでも小城市で  
自分らしく暮らすための

# 小城市 認知症ケアパス あんしんガイド

CHECK

POINT

認知症ケアパスとは、

認知症の人とその家族が支援者と共に今後の生活を考えるためのものです。  
何か気になる症状(もの忘れなど)があれば、一人で悩まないで

お住まいの地区の **おたっしゃ本舗** へご相談ください!

(地域包括支援センターの愛称)

三日月町にお住まいの方  
**おたっしゃ本舗 小城**  
三日月町長神田2312番地2  
(小城市役所 高齢障がい支援課内)  
☎0952-37-6108



小城町にお住まいの方  
**おたっしゃ本舗 小城北**  
小城町723番地24  
(旧ひらまつ在宅療養支援診療所)  
☎0952-73-2172



牛津町・芦刈町にお住まいの方  
**おたっしゃ本舗 小城南**  
芦刈町三王崎1522番地  
(芦刈保健福祉センター「ひまわり」内)  
☎0952-66-6376



**おたっしゃ本舗** には、認知症のことを専門に対応する

(地域包括支援センターの愛称)

「認知症地域支援推進員」がいます。



## 認知症は年齢に限らず誰でもかかる可能性のある身近な病気で、早く気づくことが大切です！

いつでも何度でも、おたっしや本舗やかかりつけ医へご相談ください。

早期に発見すれば

今後の生活の準備をすることができる。

早期に診断されれば

治る認知症や一時的な症状の場合があります。

早期に支援につながれば

進行を遅らせることが可能な場合があります。

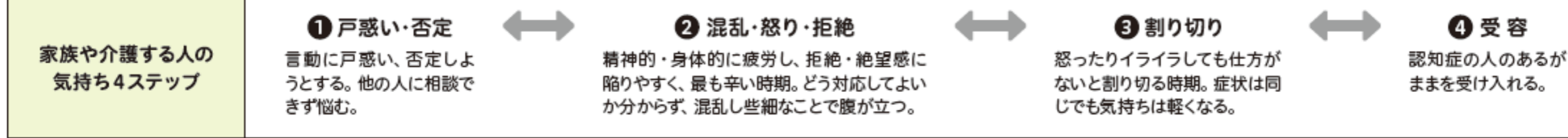


※症状に合わせた支援内容の一覧表です。ただし、個人差がありますので、詳しくはご相談ください。

認知症の段階	日常生活は自立して過ごせる	生活に支障はないが、もの忘れが多くなる認知症の前段階	誰かの見守りがあれば仕事や日常生活は自立	仕事や日常生活を送るには支援や介護が必要	常に専門医療や介護が必要
本人の様子	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事や余暇活動を行う</li> <li>健康づくりや介護(フレイル)予防に取り組む</li> <li>地域とのつながり(社会参加)を積極的にする</li> <li>定期的な歯科受診を続ける</li> <li>見え方や聴こえ方に不安を感じたら受診する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事でミスが出てくる</li> <li>約束を忘れるなど、もの忘れが増えることを自覚する(人からも言われはじめる)</li> <li>日常生活は自立しているが、計算間違いや漢字のミスが増える</li> <li>内服薬が管理できなくなってくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事でのミスがふえる</li> <li>同じことを何度も聞くようになる</li> <li>物や人の名前が思い出せず、会話内容を忘れることがふえる</li> <li>置き忘れやしまい忘れが増える</li> <li>料理や買い物、金銭管理などが難しくなってくる</li> <li>歯や入れ歯の清掃が難しくなってくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事で今までできていたことに時間がかかる</li> <li>「物を盗られた」などの発言をする</li> <li>洋服の着替えがうまくできなくなる</li> <li>家までの帰り道が分からなくなる</li> <li>書字・読字が苦手になる</li> <li>もの忘れの自覚がない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>車いすやベッド上での生活が長くなる</li> <li>仕事や食事・トイレ・お風呂・歯みがき・移動などの生活に関することが、一人では難しい</li> <li>言葉数は少なくなるが、感覚(目・耳・鼻などの機能)は残っている</li> </ul>
家族や周囲で支える人の心得と対応のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人と一緒に認知症予防に関する取り組みを実践する</li> <li>認知症サポーター養成講座などに参加し、認知症について学び、備える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年齢に限らず気になったらおたっしや本舗やかかりつけ医に相談する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>できないことを責めずに、本人の気持ちに寄り添ったサポートをする</li> <li>何でもかんでも周りがせず、本人ができないことだけをサポートする</li> <li>介護保険サービスの利用を開始する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>周囲の力を借りたり、仲間をつくる</li> <li>通所系、訪問系や泊まり系サービスなど多様なサービスを検討し、必要であれば利用する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人が安心できる環境づくりを心掛ける</li> <li>仕事や日常生活に関するサポートをする</li> </ul>

自分や家族だけで抱え込みすぎないようにし、周囲に相談する！ また、今後の過ごし方について、本人の思いに寄り添い本人と共に話し合っ決めていく。

身近な人が認知症になったとき、それを受け入れるまでさまざまな気持ちが出てきたり、くり返したりします。



★さまざまな相談窓口、支援、いきがい、学びの場があります。詳細は、おたっしや本舗にご相談ください。

### 相談窓口

- おたっしや本舗
- 認知症地域支援推進員
- かかりつけ医
- 認知症専門医・認知症サポート医
- もの忘れ相談会
- 認知症初期集中支援チーム など

### 支援

- 介護保険の申請・サービス利用
- 見守りキーホルダー
- 支えあいセンター (ゴミ出し、買い物(代行)、付き添い(通院、買い物))
- 配食サービス など

### いきがい

- いきいき百歳体操
- ふれあいサロン
- オレンジフィットネス
- 元気アップ複合プログラム
- 地域の自主活動 (老人クラブなど) など

### 学びの場

- おぎ認知症カフェ
- 認知症サポーター養成講座

### 若年性認知症を知っていますか

65歳未満で発症する認知症のことをいいます。仕事や生活の中で、何かおかしい...など気になることがあれば、すぐにおたっしや本舗へご相談ください。

# 気になる事はありませんか？

日常の暮らしの中で、認知症ではないかと思われる言動を、「家族の会」の会員の経験からまとめたものです。医学的な診断基準ではありませんが、暮らしの中での目安として参考にしてください。

いくつか思い当たることがあれば、おたっしや本舗やかかりつけ医などに相談してみることがよいでしょう。

家族がつくった「認知症」早期発見のめやす(出典/公益社団法人認知症の人と家族の会作成)

## もの忘れがひどい

- 1 今切ったばかりなのに、電話の相手の名前を忘れる
- 2 同じことを何度も言う・問う・する
- 3 しまい忘れ置き忘れが増え、いつも探し物をしている
- 4 財布・通帳・衣類などを盗まれたと人を疑う

## 判断・理解力が衰える

- 5 料理・片付け・計算・運転などのミスが多くなった
- 6 新しいことが覚えられない
- 7 話のつじつまが合わない
- 8 テレビ番組の内容が理解できなくなった

## 時間・場所がわからない

- 9 約束の日時や場所を間違えるようになった
- 10 慣れた道でも迷うことがある

## 人柄が変わる

- 11 些細なことで怒りっぽくなった
- 12 周りへの気づかいがなくなり頑固になった
- 13 自分の失敗を人のせいにする
- 14 「このごろ様子がおかしい」と周囲から言われた

## 不安感が強い

- 15 ひとりになると怖がったり寂しがったりする
- 16 外出時、持ち物を何度も確かめる
- 17 「頭が変になった」と本人が訴える

## 意欲がなくなる

- 18 下着を替えず、身だしなみを構わなくなった
- 19 趣味や好きなテレビ番組に興味を示さなくなった
- 20 ふさぎ込んで何をするのも億劫がりいやがる

# あなたの近くに、専門医がいます

## 認知症専門医

認知症患者・家族や介護する人へ治療ならびに指導を行い、かかりつけ医や認知症サポート医に対して助言を行い、介護・福祉サービス等との連携を強化する医師です。

### まえだ脳神経外科 ・眼科クリニック

三日月町長神田2173-2  
☎0952-72-6101  
まえだ けんじ  
前田 健二 医師



### 野田好生医院

小城町栗原5-4  
☎0952-72-3232  
のだ かずひと  
野田 和人 医師



## 認知症サポート医

認知症患者の診療に習熟し、かかりつけ医への助言その他の支援を行い、専門医療機関や地域包括支援センター等への連携の推進役となる医師です。

### ひらまつ病院

小城町1000番地1  
☎0952-72-2100  
ひらまつ ひろあき  
平松 宏章 医師



### ひらまつ在宅クリニック

三日月町久米2155-2  
☎0952-72-8400  
かねがえ すみこ  
鐘ヶ江 寿美子 医師(左)  
おおくま えみ  
大隈 恵美 医師(右)



### 医療法人ロコメディカル 江口病院

三日月町金田1178-1  
☎0952-73-3083  
えぐち たかひさ  
江口 尚久 医師



### ひろおか内科 ・脳神経クリニック

三日月町久米1295-2  
☎0952-73-8022  
ひろおか みつる  
廣岡 満 医師



### 徳富医院

芦刈町三王崎316-3  
☎0952-66-1547  
はらの ひろこ  
原野 裕子 医師(左)  
はらの ゆみ  
原野 由美 医師(右)



### 公立佐賀中央病院

多久市東多久町大字別府3562番地  
☎0952-20-3400  
あくたがわ かよ  
芥川 加代 医師

